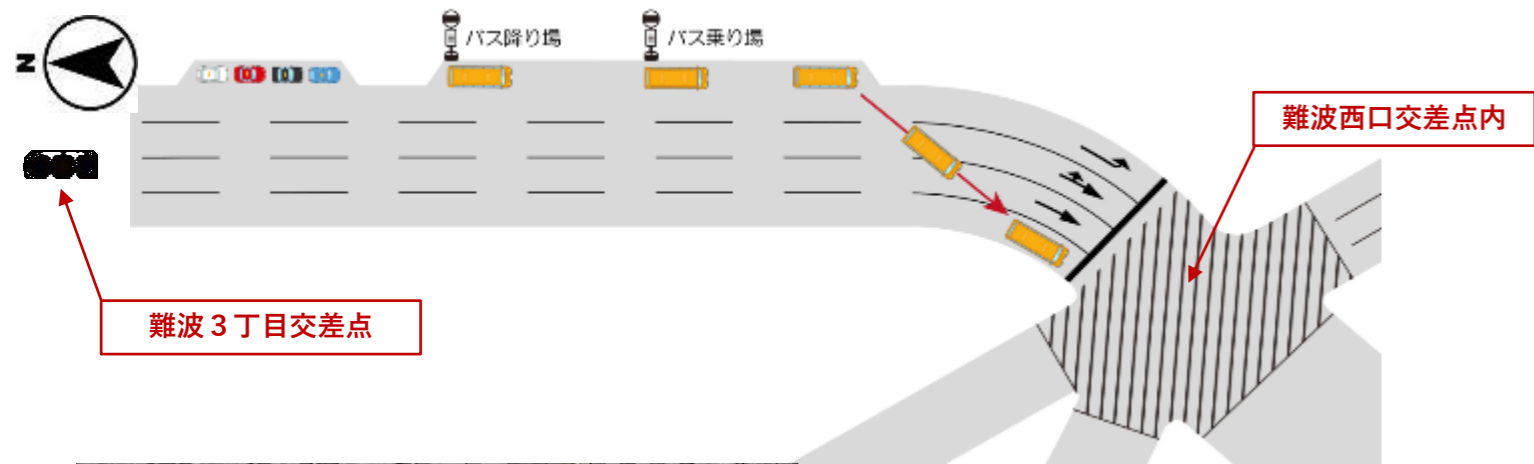


2. 交通機能の再配置の検証結果

①バス発着の検証

❖ 難波3丁目交差点の赤信号時に発進することで、4車線を横断してスムーズに右折車線へ進入することができた(1,421本/1,453本)。※1,453本は実験期間中のバスの運行本数



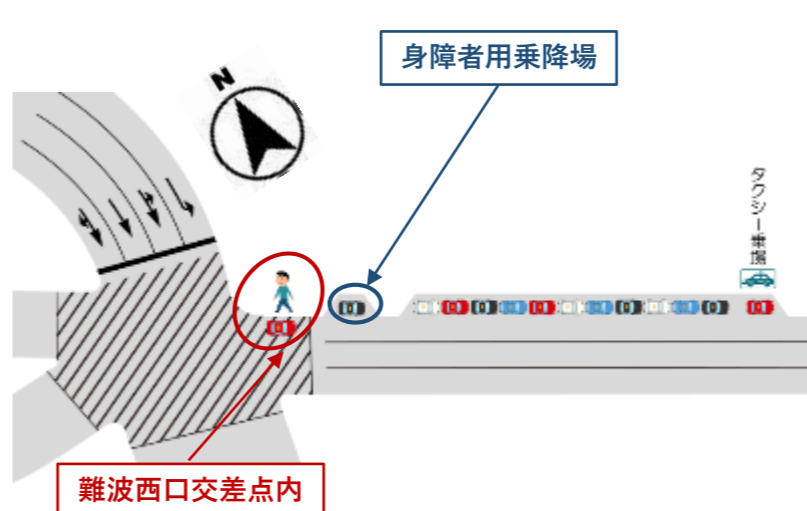
4車線を横断するバスの様子



バス到着ピーク時の様子

③身障者用乗降場の運用検証

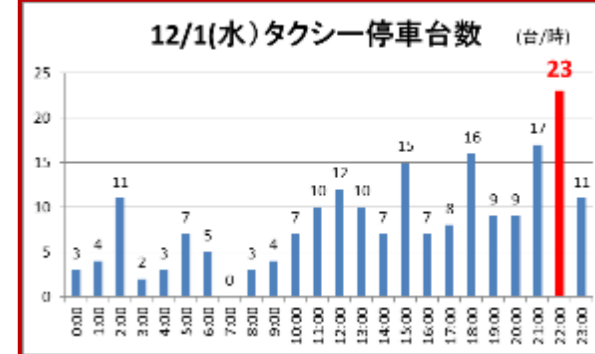
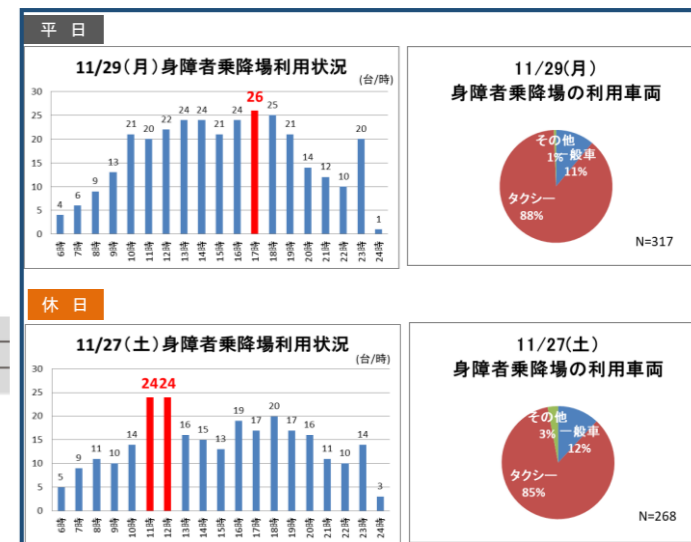
❖ 身障者バスの利用車両は、平日、休日ともに8割以上がタクシーの利用となっていた。
❖ 難波西口交差点内での停車車両が最も多い時に23台/時となっていた。



身障者用乗降場の様子

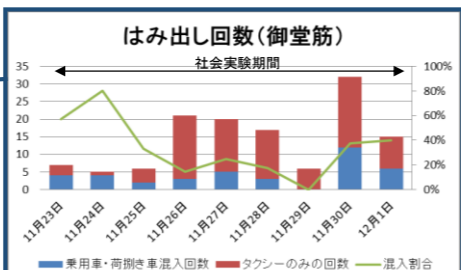
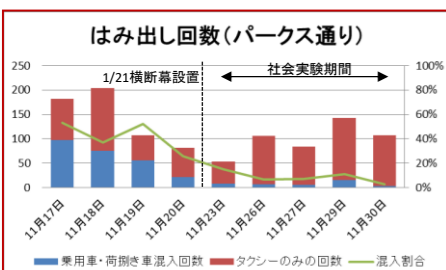


タクシー降車の様子



②タクシー乗場の運用検証

❖ 社会実験前半は一般車等によるタクシー待機場への駐車が多くみられたが、パークス通りの乗場周辺に横断幕設置以降は、はみ出し時の一般車両等の停車台数は減少した。



パークス通りのタクシー乗場の様子



御堂筋のタクシー乗場の様子

④周辺駐輪場の利用状況の検証

❖ 社会実験による放置自転車台数の変動は小さい。
❖ 放置自転車が多い箇所は、駅前広場、なんさん南北通り、パークス通りとなっている。

